

医療生協わたり病院は、経済的理由による差別を医療に持ち込まないために、差額ベッド料金はいただいております。

# ふくしま



# 医療生協

2016年7・8月号 第375号  
発行責任者 渡辺 幸夫  
<http://watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66番地
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34番地
生協いいの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1

## 第50回 通常総代会

# 健康をつくる・平和をつくる いのち輝く社会をつくる

第五十回総代会が、六月十八日コラッセふくしまにおいて、総代出席数百七十三名、委任三十一名、書面議決十九名、計二百一十三名により開催されました。今総代会は震災・原発事故後五年、立憲主義の分岐点となる年、わたり病院増改築計画策定の年の開催であり参加された総代の方々には、例年になく期待、やる気を感じられました。



職員と組合員が  
一体となった活動を！



齋藤直哉理事長は挨拶の中で、「地域を熟知し一生懸命活躍している組合員は高齢者が多いが、専門的知識技術を持っている職員はみんな若い。すべては、組合員と職員が一体となって活動を強化できるかどうかにかかっている」「ぜひ、地域に住んでいる職員に声をかけ、支部の活動や機関紙配達等に関わらせてほしい」と訴えました。

また、昨年戦争法反対を毎朝病院前で訴えた職員の活動を紹介しました。

## 今年度は病院増改築 計画策定の年



渡邊幸夫専務理事は、「二〇



新入職員の熱いあいさつ

一五年度の事業報告を行った後、二〇一六年度の事業計画について主に次の報告をしました。

今年度は、第六次長期計画に基づくわたり病院増改築計画の基本計画策定を重点課題にするしました。その課題を実現し成功させるための最大の保障は、医師研修成功をはじめとした後継者の確保・養成であり、大規模投資を可能とする経営基盤の確立であるとした。今年も、研修医に高橋剛先生を迎え、現在五名、着実に前進しています。

また、東北の民医連三法人（福島医療生協わたり福祉会・アルプラン）の連携をさらに進め、医療生協・民医連らしい地域包括ケアを展開するとともに、放射線被災地における役割をさらに強めます。

医療福祉生協の「いのちの章典・理念」「民医連運動の「無差別平等」の理念に基づいて組合員・住民に寄り添い、信頼される医療・介護活動をすめます。

## 戦争法反対では 東北三生協共同の活動



佐藤克行常務理事は組合員活動について主に次の報告をしました。

《健康づくり》今年も、すこしお生活（減塩）と健康チャレンジを推進します。支部や班で健康体操をリードするサポーターを養成します。禁煙ポスターコンクール応募を福島市と伊達市の小学校にすすめます。

《まちづくり》支部活動の拠点となる組合員センターを増やします。地域包括支援センターとの連携をすすめます。浜通りからの避難者支援を継続します。子どもの貧困問題にとりくみます。

《組織づくり》機関紙の組合員全戸配布や班づくりを推進し、自治体と連携した安心ネットワークを広めます。支部ニュース発行を推進します。

《くらしと平和を守るとりくみ》戦争する国づくりと憲法改悪に反対する取り組みを広めます。昨年、「コープふくしま」きらり健康生協と戦争法反対の共同行動が実現しました。原発ゼロに向けた活動はますます強化します。核兵器廃絶、社会保障制度の改善に向けた活動を強化します。

# 第五十回通常総代会決議

## 第五十回通常総代会決議より、決議された項目は以下の通りです。

- ① 「戦争する国づくり」に反対し、憲法・平和・社会保障を守る運動に、幅広い団体との共同を広げながら取り組みましょう。
- ② わたり病院の増改築を中心とする第六次長期計画を、組合員職員の知恵を集めて具体化しましょう。
- ③ 医師研修を成功させ、いのちの章典に沿った医療介護活動の前進をつくりだす中で、組合員の利用結集を促進しましょう。
- ④ 地域包括ケアシステムの具体化がすすむ中、誰もが安心して暮らし続けられるまちづくりに向けて地域の諸団体との連携を広げるとともに、機関紙・班サークル・サロンなどを通じた結びつきの強化と組合員ふやしにとりくみましょう。
- ⑤ 減塩をテーマとした生活習慣づくり、体操サポートの養成・健康チャレンジ・禁煙ポスターコンクール・健康診断などを通して、地域まるごと健康づくりをすすめます。
- ⑥ 幅広い年代の要求に沿ったとりくみで組合員の活動参加者を広げるとともに、生協活動の担い手をふやしましょう。
- ⑦ 地域の隅々に目が届き、安心して暮らせるまちづくりを推進できる支部づくりに向けて、支部を運営する体制の強化と大きな支部の分割にとりくみましょう。

## 総代からの発言

### 飯館で班づくり

飯館村から飯野町に避難生活しているものです。「原発再稼働中止・廃炉」が目標ですが、身近な活動ではコミュニケーションづくり等、心身共に健康づくりをしている医療生協の果たす役割は本当に大切だと考えます。飯館の避難されている組合員さんと班づくりなどでできればいいと思います。

### 霊山支部の特徴

霊山支部は霊山町内すべての地区から運営委員二十一名を選んでいるので、町内の情報が得やすいです。班長さんにはできるだけ運営委員になつてもらい、班に所属していなかった運営委員も新班を作つて活動しています。バス旅行や新年会など楽しい事にもとりくんできます。多くの参加者があります。クラブ活動も積極的に

## 蓬萊地区での訪問看護事業所の開設を計画



次長 訪問看護部長 佐藤 拓

蓬萊地区の第一の特徴は、ひとり暮らしのお年寄りや高齢者だけの世帯が非常に多いことです。今後、介護力の不足が大きな問題となります。

第二に、貧困の問題が深刻なことです。蓬萊には、生活保護の家庭が数多くあります。住環境の問題もあり、市営住宅の四階や五階に住んでいる高齢者は、エレベーターがないために外出ができず、デイサービスに行きたくても行けない、また訪問入浴車のホースが届かず利用できないなど、必要な介護サービスを受けることができません。

食がない夏休みはやせ細る子どもがいます。水道代を節約するため風呂に入れず、友達に臭いと言われるのがイヤで学校に行けない子どももいます。貧困による病気の悪化も懸念されます。

第三に、蓬萊の中に、医療機関や介護の事業所が非常に少ないことです。診療所が数か所ありますが、積極的に在宅医療に取り組み診療所はありません。ヘルパーサービスはありますが、ヘルパーサービスは一か所あるだけで、訪問看護ステーションはありません。

しかし、こうした一方、昨年設置した組合員センターを中心に、お茶会やサークル活動などの組合員活動が活発に展開されています。また蓬萊福祉まつりや地域ケア会議などを通じて、他団体との幅広い信頼関係ができています。

今後は重度の障害があっても、人工呼吸器をつけていても、がんの末期でも、認知症でも、自宅で生活せざるを得ない方がますます増えていきます。そうしたときに私達に求められるのは、病院や診療所にきた患者さんを治療するだけでなく、もっと地域に出て、患者さんの実際の生活と地域の実情を知り、住み慣れた地域で、その人らしく暮らし続けるための支援を行うことです。

その中心的な役割を果たすのが訪問看護です。訪問看護とは、様々な職種と連携しながら、在宅で療養する子どもからお年寄りまでを二十四時間三百六十五日支える仕事です。ご自宅に訪問して、想いを共有し、その方らしい生活の援助をします。病院で行うような医療処置や痛みコントロール、リハビリも行います。施設職員への看取りケアの指導もしています。地域のあらゆる場所で患者さんの生活を支える訪問看護事業所の開設は、蓬萊のまちづくりに非常に大きな貢献となります。

### 組合員センターでの活動



蓬萊支部 松井 貞子

蓬萊支部では組合員センターを会場にして、様々な活動をしています。支部の会議はもちろん、毎月のお茶会では看護師さんに健康に関する話をしてもらったり、三月には蓬萊出身のギタリストのコンサートも行いました。高齢者や子どもが住みやすい地域になるような活動拠点として利用していきたいと思えます。

### 飯館で班づくり



飯野支部 佐藤 八郎

飯館村から飯野町に避難生活しているものです。「原発再稼働中止・廃炉」が目標ですが、身近な活動ではコミュニケーションづくり等、心身共に健康づくりをしている医療生協の果たす役割は本当に大切だと考えます。飯館の避難されている組合員さんと班づくりなどでできればいいと思います。

### 霊山支部の特徴

霊山支部は霊山町内すべての地区から運営委員二十一名を選んでいるので、町内の情報が得やすいです。班長さんにはできるだけ運営委員になつてもらい、班に所属していなかった運営委員も新班を作つて活動しています。バス旅行や新年会など楽しい事にもとりくんできます。多くの参加者があります。クラブ活動も積極的に

## 総代会終了後に

## 戦争法反対街頭宣伝の署名

総代会終了後、福島東口駅前通りで戦争法反対街頭宣伝と署名活動を行いました。組



### 第25期役員紹介

理事長	齋藤 直哉 (非常勤)	理事	齋藤 章衛 (非常勤)
副理事長	丹治 伸夫 (常勤)	理事	佐々木幹雄 (非常勤)
副理事長	伊藤 敏寛 (非常勤)	理事	佐藤あい子 (非常勤)
副理事長	齋藤 和衛 (非常勤)	理事	清野 政子 (非常勤)
専務理事	渡邊 幸夫 (常勤)	理事	高橋 重雄 (非常勤)
常務理事	遠藤 剛 (常勤)	理事	田村 義雄 (非常勤)
常務理事	佐藤 克行 (常勤)	理事	丹野 博夫 (非常勤)
常務理事	庄司 三法 (常勤)	理事	長谷川重範 (非常勤)
常務理事	山口 裕 (常勤)	理事	西坂 稔 (非常勤)
常務理事	安増 秀夫 (非常勤)	理事	安田 政彦 (非常勤)
常務理事	八谷美知子 (非常勤)	理事	若狭百合子 (非常勤)
理事	治田 幸子 (常勤)	理事	渡邊 芳子 (非常勤)
理事	阿部ツギ子 (非常勤)	特定監事	佐藤 輝道 (非常勤)
理事	飯盛マサ子 (非常勤)	監事	加藤 衛雄 (非常勤)
理事	岩淵 好位 (非常勤)	監事	佐々木恵美子 (非常勤)
理事	紺頼 純子 (非常勤)	監事	那須 稔雄 (非常勤)



消費税をなくそうとの訴えもありました。



班表彰 保原姫班

### 受賞されたみなさん、おめでとうございます。

#### 支部表彰

##### ○優良賞(10支部)

年間10回以上運営委員会を開催し、全国4課題のいずれか2つ以上を達成している支部(①組合員ふやし年間目標、②出資金ふやし年間目標、③5人以上または年度当初の3分の1以上の担い手ふやし、④3班以上の新班結成)

渡利、南向台、中央、平野余目、大笹生笹谷、鳥川平田、大森永井川、杉妻、川俣、保原

##### ○奨励賞(5支部)

特徴的な企画・催し物などで支部活動を活性化させ、生協活動の発展に貢献した支部

飯坂、平野余目、大笹生笹谷、清水北、清水南(2011年7月から5年間に渡って仮設住宅の支援を継続し、入居者の健康と安心を支えてきた。また、医療生協活動への信頼を広げ医療生協の発展に貢献した)

#### 班表彰

##### ○優良賞

①年5回以上班会を開催し、組合員を10人以上または年度当初の班員以上ふやし、社保活動にも努力している班

[南向台]さつき班・あじさい班、[中央]若葉班、[東]さつき班、[平野余目]キャッツA班・矢野目第1班、[大笹生笹谷]さざんか班・横堀班、[鳥川平田]戸ノ内班、[大森永井川]小富士班、[杉妻]沖班、[保原]ユーユー班・姫班、[もつづり]藤の会班、[飯野]あじさい班

②年10回以上の班会開催を2年間以上継続している班

[清水南]わかば班、[平野余目]ほほえみ班、[あづま]あづま班



平野余目支部 小林恵子

### お茶会五年間の想い

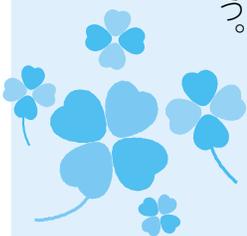
仮設住宅のお茶会をはじめ、5年になります。手さぐりでしたが毎月続けてきました。季節ごとの行事など工夫しました。参加者からは、浪江の自宅に咲いていた花のこと、広い畑にいつぱいの野菜をつくっていたこと、家族と早く暮らしたい、いろいろな話が出されました。

「ダーリンも今はダラリンよ」と今は笑顔で冗談も言われるようになりました。この頃お茶会に行くたび、空き家が目立ちます。「帰りたいくても帰れないんだよね」と呟きながら転居先を探されている方、復興住宅へ越す方、福島市内に家を建てる方...だんだん寂しくなります。七月の七夕祭りの短冊にはどんな願い事をするのでしょうか。参加された方のすこしでも役に立てるよう頑張ります。



### 原水禁世界大会代表者派遣

今年広島で開催される原水爆禁止世界大会へ、代表として飯野支部組合員の三崎かおるさんと、研修医の高橋剛先生、医事課の樋口亮介さんの三名を代表として派遣します。核兵器も原発もない、平和な世界を求める声を広げ、代表者に託しましょう。



樋口亮介さん



高橋剛先生



三崎かおるさん



会員と職員合わせて参加者百六十名、戦争法の問題点を訴えました。新人職員もハンドマイクを握り熱い訴え！通行する若者たちもすすんで署名してくれました。



社会福祉法人わたり福祉会

介護職員初任者研修  
受講生募集中!

研修期間/9月3日(土)~11月26日(土)  
※土・日・祝日での研修になります。

研修会場/特別養護老人ホームはなしのぶ他  
定員/30名(応募者多数の場合選考あり)

受講料/無料  
(受講補償金として10,000円預かり、研修修了者には返金します。途中退校した場合、返金は行ないません。)

締切/8月22日(月)

申し込み/法人各施設(はなひらの・はなしのぶ・はなみずき)にて、申込用紙を配布しております。

お問合せ先/介護職員初任者研修事務局(はなひらの内)  
TEL.024-542-8755  
(担当:高橋、篠谷)

わたり福祉会ホームページにも詳細を掲載しております。

<http://www.watari-fukushikai.jp>

わたしの戦争体験



川俣支部  
本田キミ子

昭和十八年川俣高等女学校卒業の春、一人娘でしたが自ら川俣女子挺身隊に志願しました。配属先は横須賀の海軍工廠で、仕事は造機材料係の事務をしていました。戦禍が悪くなると、B29の空襲が頻繁になり、一日何回も何時間もふるえる胸に書類を抱き防空壕に隠れました。

あの頃は何もなく、若い私達は空腹を満たすことが出来ず、大変な思いをしながら。一緒に働いていた方々がとても親切で、弁当を分けてくださったり自宅に招いてくださり、子どもや姉妹のように支えていただきました。

八月になり、はじめて川俣に帰省しましたが、横須賀に戻ることはありませんでした。そして、私の戦争も終わりました。

激動でつらく大変な時代の中でも、人の優しさや温かさを感じました。でも、もう二度とあのような戦争はごりごりです。戦争は絶対反対です。

今年もそうめんを販売します!

2016年度組合員活動資金のため、『島原手延そうめん』を組合員特別価格で販売いたします。50g×36束4,200円を2,900円とします。ご贈答用としても最適! お申し込みはお知り合いの支部運営委員さんか班長さん、または組合員活動部(☎522-1236)まで。



松川事件の現場今昔

蓬萊支部 伊部 正之

一九四九年八月十七日未明、東北本線金谷川く松川間で上り普通旅客列車が脱線転覆し、先頭機関車の乗務員三人が殉職した。これが松川事件である。

事件の現場は当時の金谷川村と松川町の境目にあり、権現山が目隠しの役割を果たしたため、夜明けまで事件の発生に気付かない人が多かった。事件が発生した四十九年の秋、現場の脇に殉職者を悼む供養塔が、翌五十年の春には、福島第一機関区職員一同の名で「殉職之碑」が建立されたが、その碑文はすでに始まって

いた松川裁判の被告たちを真犯人と見なす前提で書かれている。

一九六三年九月十二日、松川事件再上告審判決で、被告の全員無罪が確定した。翌年同日、裁判の勝利を記念する松川記念塔(松川の塔・写真)が、現場を見下ろす東側の丘(上り線の内側)に建設された。碑文の草案は作家広津和郎によっている。松川資料のユネスコ世界記憶遺産登録申請では、この記念塔を欠かすことはできない。

さらに、松川事件五十周年にあたる一九九九年には、新たにJR東労組による記念碑も下り線の脇に建てられた。かの権現山はその後頂部が削られて美郷団地に生まれ変わり、事件現場のすぐ南側には東北本線を東西にまたぐ羽山陸橋が一九九一年に開通している。また、松川運動の再興で見学者が増加した事故現場には、線路への立ち入りを防ぐための頑丈な金網が設置された。このように、松川事件の現場を巡る歴史的景観は、時代とともに大きく変貌している。



★ふるさとの歴史探してみませんか★ 19

無料 法律相談会

- 日時 毎月第2木曜日 13:30~15:30  
※日には変更になる場合があります。
- 場所/医療生協わたり病院内  
事前申込制 TEL. 024-522-1236
- 相談員/あぶくま法律事務所弁護士

INFORMATION

これからの行事

7・8月

どうぞご参加ください

蓬萊健康まつり

- ◆日時/7月30日(土)
- ◆場所/蓬萊学習センター分館

わたり病院夏まつり

- ◆日時/8月5日(金)17:30~
- ◆場所/わたり病院駐車場

こども病院たんけん隊

- ◆日時/8月6日(土)
- ◆場所/わたり病院

体操サポーター養成講座

- 8月19日(金)14:00~16:00/笹谷谷地集会所
- 9月26日(月)10:00~12:00/成川集会所

お問合せ:福島医療生協組合員活動部  
TEL.024-522-1236